



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 北沢産業株式会社

コード番号 9930 URL <http://www.kitazawasangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 光行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石塚 洋

TEL 03-5485-5020

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	8,709	7.8	233	26.6	260	26.3	176	39.4
28年3月期第2四半期	8,076	0.4	184	40.6	205	39.9	126	—

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 168百万円 (△23.5%) 28年3月期第2四半期 219百万円 (50.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	9.51	—
28年3月期第2四半期	6.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	16,863	8,486	50.3
28年3月期	16,837	8,411	50.0

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 8,486百万円 28年3月期 8,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,800	6.5	485	27.3	525	27.1	325	81.6	17.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(平成28年11月11日)公表いたしました「平成29年3月期第2四半期(累計)業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	23,818,257 株	28年3月期	23,818,257 株
29年3月期2Q	5,227,118 株	28年3月期	5,227,118 株
29年3月期2Q	18,591,139 株	28年3月期2Q	18,591,216 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国や欧州経済など世界経済の減速懸念に加え、英国のEU離脱問題から金融及び株式市場に大きな不安を与え、円高・株安基調を招く等、先行き不透明な状況にあります。

当社グループの主要取引先である外食・中食産業におきましても、消費者の節約志向は依然として強く、また原材料価格の上昇や人手不足による人件費の高騰など不安定な要素も抱え、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような状況のなかで、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は87億9百万円（前年同四半期比7.8%増）、営業利益2億33百万円（前年同四半期比26.6%増）、経常利益2億60百万円（前年同四半期比26.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億76百万円（前年同四半期比39.4%増）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(業務用厨房関連事業)

業務用厨房関連事業につきましては、売上高は85億43百万円（前年同四半期比8.0%増）となり、前年同四半期に比べ6億36百万円の増加、営業利益は4億48百万円（前年同四半期比18.3%増）と前年同四半期に比べ69百万円の増益となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業につきましては、売上高は1億65百万円（前年同四半期比1.9%減）、営業利益は1億4百万円（前年同四半期比0.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

●資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.8%増加し、89億55百万円となりました。これは主に、現金及び預金3億92百万円の増加と受取手形及び売掛金1億92百万円及び商品1億56百万円の減少が相殺されたものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.6%減少し、79億7百万円となりました。これは主に、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却費の計上額1億31百万円によるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.1%減少し、71億21百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金45百万円及び厚生年金基金解散損失引当金38百万円の減少と未払法人税等35百万円及び流動負債におけるその他の35百万円の増加が相殺されたものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、12億55百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金34百万円及び退職給付に係る負債11百万円の減少によるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%増加し、84億86百万円となりました。これは主に、利益剰余金が83百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表しました通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成28年11月11日）公表いたしました「平成29年3月期第2四半期（累計）業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度の税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法へ変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(会計上の見積りの変更)

当社及び一部の連結子会社が加入する東京都家具厚生年金基金は、平成26年9月22日開催の代議員会において特例解散の決議がなされ、平成27年3月期において同基金解散に伴う損失の合理的な見積額の算定が可能となり、同基金からの通知額に基づき厚生年金基金解散損失引当金111,141千円を計上いたしました。

同基金は、平成26年11月28日付厚生労働大臣の解散認可の後、清算終了へと業務が進められてまいりましたが、平成28年10月14日に同基金代表清算人より、当社及び当社連結子会社が負担すべき金額が当初算出した金額より減少する旨の通知がありました。これに伴い、当第2四半期連結会計期間において、厚生年金基金解散損失引当金の見積りを変更いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間において、特別利益に厚生年金基金解散損失引当金戻入額38,775千円を計上し、税金等調整前四半期純利益が同額増加しております。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,902,520	4,294,612
受取手形及び売掛金	3,383,378	3,190,580
商品	1,337,551	1,181,197
製品	3,623	1,301
仕掛品	10,985	16,242
原材料及び貯蔵品	47,603	57,743
繰延税金資産	111,911	96,239
その他	96,508	130,867
貸倒引当金	△13,624	△12,900
流動資産合計	8,880,457	8,955,884
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,555,837	2,501,274
機械装置及び運搬具(純額)	138,305	130,233
土地	2,561,589	2,561,589
その他(純額)	178,698	165,608
有形固定資産合計	5,434,430	5,358,705
無形固定資産		
ソフトウェア	29,182	26,404
その他	53,149	53,030
無形固定資産合計	82,331	79,434
投資その他の資産		
投資有価証券	1,904,430	1,914,749
長期預金	200,000	200,000
繰延税金資産	74,698	74,922
その他	400,151	450,182
貸倒引当金	△139,227	△170,412
投資その他の資産合計	2,440,052	2,469,443
固定資産合計	7,956,814	7,907,583
資産合計	16,837,272	16,863,467

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,384,228	4,339,108
短期借入金	2,119,000	2,119,000
未払法人税等	104,352	140,179
賞与引当金	97,404	105,822
厚生年金基金解散損失引当金	111,146	72,371
その他	309,090	344,708
流動負債合計	7,125,223	7,121,190
固定負債		
退職給付に係る負債	981,985	970,305
役員退職慰労引当金	296,876	261,976
その他	21,706	23,243
固定負債合計	1,300,569	1,255,526
負債合計	8,425,793	8,376,716
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,235,546	3,235,546
資本剰余金	2,965,130	2,965,130
利益剰余金	2,441,394	2,525,243
自己株式	△942,185	△942,185
株主資本合計	7,699,886	7,783,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	714,969	704,703
退職給付に係る調整累計額	△3,376	△1,688
その他の包括利益累計額合計	711,592	703,015
純資産合計	8,411,479	8,486,751
負債純資産合計	16,837,272	16,863,467

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	8,076,264	8,709,516
売上原価	6,127,516	6,555,692
売上総利益	1,948,747	2,153,823
販売費及び一般管理費	1,764,378	1,920,329
営業利益	184,369	233,493
営業外収益		
受取利息	739	128
受取配当金	13,461	21,090
受取家賃	4,659	4,218
為替差益	2,240	3,505
その他	12,870	11,923
営業外収益合計	33,971	40,866
営業外費用		
支払利息	7,965	7,429
支払手数料	4,557	6,910
営業外費用合計	12,523	14,340
経常利益	205,817	260,019
特別利益		
投資有価証券売却益	21,000	-
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	-	38,775
特別利益合計	21,000	38,775
特別損失		
固定資産除却損	64	75
固定資産売却損	388	31
特別損失合計	452	106
税金等調整前四半期純利益	226,365	298,688
法人税、住民税及び事業税	97,816	102,649
法人税等調整額	1,716	19,233
法人税等合計	99,532	121,883
四半期純利益	126,832	176,805
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	126,832	176,805

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	126,832	176,805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94,610	△10,265
退職給付に係る調整額	△1,574	1,688
その他の包括利益合計	93,035	△8,577
四半期包括利益	219,867	168,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	219,867	168,227
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	226,365	298,688
減価償却費	130,117	131,986
有形固定資産除却損	388	75
有形固定資産売却損益(△は益)	64	31
投資有価証券売却損益(△は益)	△21,000	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,314	30,460
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,647	8,418
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,792	△9,246
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△12,300	△34,900
厚生年金基金解散損失引当金の増減額(△は減少)	-	△38,775
受取利息及び受取配当金	△14,200	△21,219
支払利息	7,965	7,429
売上債権の増減額(△は増加)	841,341	192,798
たな卸資産の増減額(△は増加)	△53,115	120,127
仕入債務の増減額(△は減少)	△446,796	△45,120
未払消費税等の増減額(△は減少)	△101,398	37,598
その他	19,590	△81,317
小計	577,851	597,034
利息及び配当金の受取額	14,157	21,138
利息の支払額	△7,167	△8,309
法人税等の支払額	△145,223	△68,522
営業活動によるキャッシュ・フロー	439,617	541,341
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	-
有形固定資産の取得による支出	△83,600	△29,291
有形固定資産の売却による収入	32	7
無形固定資産の取得による支出	△1,818	△1,900
投資有価証券の取得による支出	△4,367	△25,118
投資有価証券の売却による収入	29,000	-
貸付金の回収による収入	30	-
会員権の売却による収入	-	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	39,274	△56,292
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△2	-
配当金の支払額	△92,956	△92,955
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,958	△92,955
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	385,933	392,092
現金及び現金同等物の期首残高	3,155,861	3,902,520
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,541,795	4,294,612

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,907,474	168,790	8,076,264	—	8,076,264
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,101	6,101	△6,101	—
計	7,907,474	174,891	8,082,366	△6,101	8,076,264
セグメント利益	379,073	104,549	483,623	△299,254	184,369

(注) 1 セグメント利益の調整額△299,254千円には、全社費用△302,320千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	業務用厨房 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,543,979	165,536	8,709,516	—	8,709,516
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,723	6,723	△6,723	—
計	8,543,979	172,259	8,716,239	△6,723	8,709,516
セグメント利益	448,607	104,403	553,011	△319,517	233,493

(注) 1 セグメント利益の調整額△319,517千円には、全社費用△323,162千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。